

2018年6月1日
イオンディライト株式会社

AI や IoT を活用した施設管理の省人化・無人化モデルを研究開発
「永旺永楽深蘭科技（上海）有限公司」開業式典 開催



イオンディライト株式会社（本社：大阪市、代表取締役社長 兼 社長執行役員：濱田和成、以下「当社」）は、2018年4月にAI（人工知能）の基礎研究や応用開発に強みを持ち、同分野で中国有数の技術力を有する深蘭科技（上海）有限公司との共同出資により「永旺永楽深蘭科技（上海）有限公司」（以下「ADDB社」）を設立しました。このたび、同社の開業式典を2018年5月30日に中国・上海市にて開催しました。開業式典は、上海日本国総領事館 総領事 片山和之氏をはじめ、政府関係者や取引先など、中国、日本から約80名のご臨席のもと執り行われました。

当社は、「環境価値創造」企業として、テクノロジーの活用により、ファシリティマネジメント（以下「FM」）の分野から、日本が直面し、アジアでも顕在化しつつある「人手不足」という社会課題の解決を目指しています。そうした中、AIをはじめとしたテクノロジーの活用で世界をリードする中国で、FMの省人化・無人化に取り組みます。新たに設立したADDB社をR&Dセンターとして、当社が日本で培ってきたノウハウと先端のテクノロジーを融合させた「Smart FM」を構築してまいります。

開業式典にて当社代表取締役社長の濱田は、「当社は、テクノロジーの活用を通じて、従来のFMの在り方を刷新し、新たな付加価値の創造を目指しています。ADDB社における研究開発を通じて、引き続き、中国をはじめとしたアジアを舞台に、お客さま、地域社会の『環境価値』を創造し続けていきたいと考えています」と抱負を述べました。

当社は「Smart FM」により、施設管理業務の大幅な生産性向上を図ると共に、テクノロジーを活用した各種サービスにより、施設の魅力を高め、お客さまの利益最大化や施設利用者の利便性向上に貢献します。将来的には、「Smart FM」を中国はもとより、日本、アセアン各国へと展開していくことで、アジアで有数の技術力、ブランド力を誇る FM 企業を目指してまいります。

【開業式典の様様】



イオンディライト株式会社
代表取締役社長 濱田 和成



永旺永楽深蘭科技（上海）有限公司
董事長 四方 基之



展示ブース



AI カスタマーサービスロボット

【新会社の概要】

会社名：永旺永楽深蘭科技（上海）有限公司

（イオンディライト ディープブルー テクノロジー カンパニー）

所在地：中華人民共和国 上海市長寧区威寧路 369 号 缤谷大厦ビル

代表者：董事長 四方基之

（イオンディライト株式会社 取締役 兼 常務執行役員）

設立日：2018 年 4 月 27 日 資本金：1,000 万元

事業内容：施設向けの視覚監視制御システム、防犯システム、清掃ロボット、
カスタマーサービスロボットなどハードウェア設備、
及びそれらのソフトウェアの研究



— 本件に関するお問い合わせ先 —
イオンディライト株式会社 デイライトコミュニケーション部
TEL：043-351-2563 FAX：043-351-2651